

<No20 : 写真測量>

次の文は、公共測量における航空レーザ測量について述べたものである。明らかに間違っているものはどれか。次の中から選べ。

1. グラウンドデータとは、オリジナルデータから、地表面以外のデータを取り除くフィルタリング処理を行い作成した、地表面の三次元座標データである。
2. 航空レーザ測量では、主に近赤外波長のレーザ光を用いているため、レーザ計測で得られるデータは雲の影響を受けない。
3. 対地高度以外の計測諸元が同じ場合、対地高度が高くなると、取得点間距離は長くなる。
4. 航空レーザ測量システムは、GNSS/IMU 装置、レーザ測距装置及び解析ソフトウェアから構成される。
5. フィルタリング及び点検のために撮影する数値写真は、航空レーザ計測と同時期に撮影する。